

様式第3号

事業計画書

廿日市市創業支援補助金事業について、次のとおり計画しました。

申請者	事業所名	※ない場合は不要
	氏名	
事前相談	<p>【相談先】（いずれかに丸をすること）</p> <p>市産業振興課・廿日市商工会議所・大野町商工会・宮島町商工会・佐伯商工会</p> <p>【相談日、相談時間】</p> <p>年 月 日 / 時 分～ 時 分</p> <p>【相談時の内容】</p>	
事業名等	<p>【事業名】</p> <p>【営業日数】</p> <p>月平均： 日 週平均： 日</p>	
期間	<p>年 月 日から</p> <p>年 月 日まで</p>	
加點等	<p>【創業する地域】（いずれかに丸をすること）</p> <p>廿日市 ・ 大野 ・ 宮島 ・ 佐伯 ・ 吉和</p> <p>【廿日市市外からの転入を伴う創業の場合のみ記載】</p>	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

	<p>転入（予定）日：</p> <p>転入元住所　　：</p> <p>転入元自治体の住民となった日：</p> <p><b>【事業譲渡による創業の場合のみ記載】</b></p> <p>事業譲渡契約（予定）日：</p> <p>事業譲渡を行う（行った）日：</p> <p><b>【事業がいずれかの業種に該当する場合のみ記載】</b>（いずれかに丸をすること）</p> <p>木材関連産業　・　食関連産業　・　観光関連産業</p> <p><b>【しゃもじん創業塾（1会計年度内）全てに参加した場合のみ記載】</b>（該当するものに丸をすること）</p> <p>令和4年度　・　令和5年度　・　令和6年度</p>
事業概要	<p>◎事業概要を記載</p> <p>※誰をターゲットに、どのようなビジネスを行うのか記載してください。</p>

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

評価項目	<p>◎新規性・独創性</p> <p>※今回の事業が既存のビジネスには見られないような、新たなビジネスを創出していると思われる点を記載してください。</p>
	<p>◎雇用の創出</p> <p>※将来的に雇用を創出する可能性があるか記載してください。また、雇用を創出した場合に考えられる雇用形態（正社員かアルバイトか等）及びその人数も合わせて記載してください。</p>
	<p>◎域内循環</p> <p>※廿日市市内経済への波及効果が見込むことのできる事業であると思われる点を記載してください。</p>
	<p>◎持続可能性</p> <p>※将来（来年度以降）にわたって持続的な事業展開が可能であると思われる点を記載してください。</p>

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

	<p>◎資金繰り</p> <p>※収支計画を記載してください。また、仮に当該補助金がなかったとしても十分に事業を実施できるものであると思われる点を記載してください。</p>
	<p>◎補助金の使途</p> <p>※補助金を何に使うのか、またその費用の算出方法を記載してください。</p>
<p>事業の実施効果</p>	<p>【事業実施によって期待される効果（数値目標）】</p> <p>◎数値目標（利用者数・売上等）</p> <p>◎算出根拠</p>
<p>今年度のスケジュール</p>	<p>◎今年度のスケジュール</p>

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。